

全国運動速報

【発行】 国鉄闘争全国運動事務局

2013年3月13日発行

千葉市中央区要町2-8 DC会館内

nationwidemovement@yahoo.co.jp

国鉄100万人陣形を毎回実感 実践すれば手応えを必ず感じる

署名集約日・JR復帰を求め高裁署名 1人で千筆以上集めたTさんのアピール

外注化・非正規雇用化反対の闘いをあらゆる産別・地域で発展させる時が来ました。

その決定的な武器は、動労千葉鉄建公団訴訟の「解雇撤回」署名です。「1047名解雇撤回・JR復帰」は、国鉄闘争全国運動の原点です。

6・29判決では「不当に差別する目的、動機の下に、名簿不記載基準を策定した」と動労千葉への敵意(不当労働行為意思)を認定させました。もはや高裁では、中曽根や葛西(JR東海会長)を証人喚問する以外に逃げられないところまで追い詰め

たのです。だから高裁の難波裁判長は「もう良いでしょう」と逃げ、5・8結審にひた走っているのです。

署名の本格的取り組みと10万筆は、この壁の突破をかけた闘いです。不当労働行為(労働犯罪)の「下手人を逃してたまるか、責任を取らせる」JR復帰をかちとるといふ、怒りと意気込みが大事です。

同時に、派遣法の下で労働者の地位も権利も、労働基準法や労働安全衛生法までもなくする攻撃に踏み込んできた現状を突破するテコがこの署名です。

新自由主義は、青年労働者の雇用も生命も健康も奪い、資本家だけが生き延びる最末期の体制です。不当労働行為の下手人が団交にも出てこず、逃げ延びる法的カラクリは国鉄改革法と同じです。

しかし、こんなものはカラクリであり、労働者の怒りは資本家階級に向かっています。それを組織するのがこの署名です。職場に、組合に持ち込み、街頭に立つ取り組みを実践しよう。

私は駅頭ですと署名をやってきましたが、まずやること重要だと思います。もうやっていると思

いますが、やれば「手応え」は感じると思います。

私は「今日は、国鉄1047名解雇撤回、JRになるときのクビ切り問題、解雇撤回の署名をお願いします」をひたすらくり返しています。それだけで、駆け寄って来る人、「長いですがね」「まだやっているんですか」など反応はいろいろですが、国鉄闘争支援の百万人陣形の大きさを毎回、実感しています。とにかく、実行あるのみです。

全国運動の10万筆署名の方針

◎全国一斉統一行動(3月16日)

各地域・職場で署名運動を盛り上げていくため、全国一斉に署名運動の統一行動を設定します。最初の行動日として3月16日(日)を設定したいと思います。4月、5月にも各1回設定します。ぜひご協力ください。

◎行動の報告を集中してください

全国で運動を一体的に進めるために事務局まで各地域・職場の報告を集中してください。事務局で集約し、全体に報告していきます。

◎署名集約日を設定します(4月末)

結審の狙われる次回裁判前に提出行動を設定します。第2次署名集約日を4月30日に設定します。署名の集中をよろしくお願いします。

職場への持ち込みこそ最大の力ギです。雇い止め情勢と対決し、職場ピラなどと一体化しながら、仲間と議論し思い切って持ち込もう。

敵の狙いは5・8結審です。これを打ち破るのは「葛西を証人に」の内容のこもった10万人署名の達成です。必死で取り組みましょう。頑張りましょう。